



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)3月15日号 No.1820

目次

■ 2019年のロシア経済と石油・ガス産業の最新潮流(2)	1
■ キーパーソン	11
ウクライナの内閣交代/11	
■ 統計速報	12
2020年1~2月のロシアのブランド別乗用車販売台数/12	
■ 新型のコロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	13
ROTOBOモスクワ事務所	
■ トピックス	18
東芝エネルギーシステムズがロシアと協力へ/18	
ウズベクでも渡航者の行動制約を決定/18	
トルクニスタンの査証発給は当局判断に/18	
住友電工が寒冷地用高難燃ケーブルを受注/19	
プーチン大統領続投に道、改憲案が議会通過/19	
JCBがキルギスコメルツ銀行と提携/19	
協調減産終了でロスネフチが増産へ/19	
JALとアエロフロートがコードシェア開始/20	
ウクライナで多数の国境の閉鎖へ/20	
アゼルバイジャンでアライバルビザが停止/20	

2019年のロシア経済と石油・ガス産業の最新潮流(2)

はじめに

前回に引き続き、2020年2月3日(月)開催のセミナー「2019年のロシア経済と石油・ガス産業部門の最新潮流」の概要をお伝えする。

今回は、ツヴェトコフ・ロシア科学アカデミー市場問題研究所所長による、2019年のロシアの社会経済発展についての報告概要をお届けした。今号では、サヴシキン元『石油と資本』誌編集長によるロシアの石油ガス産業に関する報告について、概要をお伝えする。

ロシアの石油ガス産業と2020年の展望

独立系石油ガス産業アナリスト(元『石油と資本』誌編集長)
S.サヴシキン

(1) 2019年のガス分野

新ガスPL 2019年はロシアの石油ガス分野の今後の命運を決するような複数の重大な出来事が生じた年であったと言えるが、ここではガス分野の方から話を始めたいと思う。同分野の方が、重大